

11. 組 織

【 役 員 】

(令和8年7月1日現在)

【経営管理委員会】

【理事会】

役 職	氏 名	役 職	氏 名
経営管理委員会会長	福 吉 秀 一	代表理事理事長	福 森 俊 一
経営管理委員	井手上 貢	代表理事専務	川 原 茂
経営管理委員	山 下 良 行	常 務 理 事	中 禮 誠
経営管理委員	能 勢 新 市	【監事】	
経営管理委員	下 口 和 幸	役 職	氏 名
経営管理委員	上 宗 光	代 表 監 事	
経営管理委員	中 條 秀 二	主 任 監 事	
経営管理委員	竹 内 和 久	常 勤 監 事	上 山 隆 一
経営管理委員	中 野 正 治	員 外 監 事	新 倉 哲 朗
経営管理委員	宮 脇 幸 喜		
経営管理委員			
経営管理委員	海老原 涼 子		

※ 空白は令和8年8月5日開催の臨時総会にて決定。

【 会 員 数 】

(単位：会員)

資 格 別	令和6年度末	令和7年度末
正 会 員	20	20
准 会 員	74	73
合 計	94	93

【 職 員 数 】

(単位：人)

区 分	令和6年度末	令和7年度末
男 性 職 員	66	66
女 性 職 員	56	56
合 計	122	122

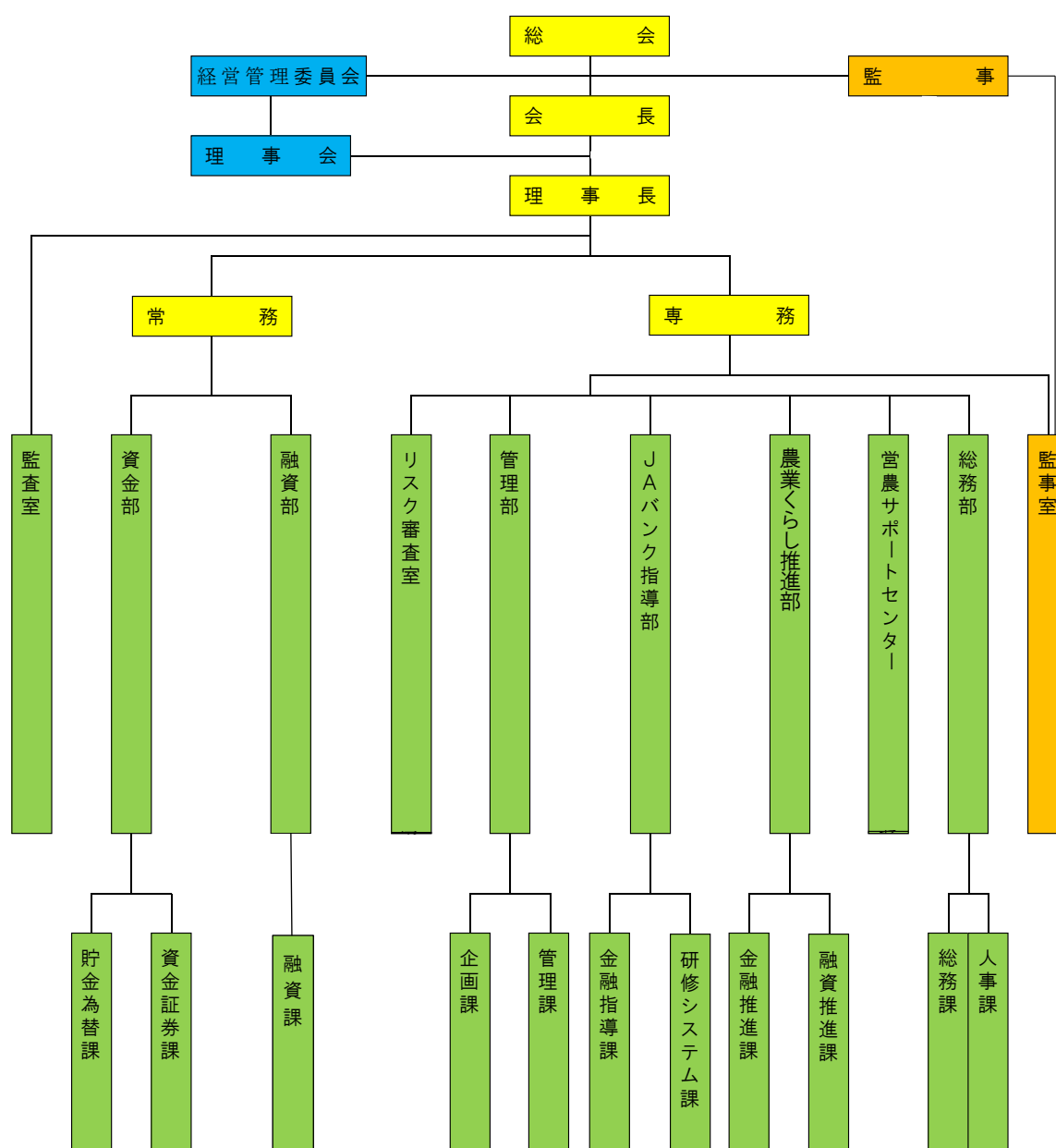
【 店 舗 】

(令和8年6月30日現在)

店 舗 名	所 在 地	代表電話番号
本 所	鹿児島市鴨池新町 15 番地	(099) 258-5211

【 機 構 】

(令和8年6月30日現在)



(注) 営農サポートセンター、総務部、監事室は、各連共通です。

【 特定信用事業代理業者の状況 】

該当する取引はありません。

【 自動化機器の設置状況 】

(令和8年6月30日現在) (単位：台)

区 分	機種	店舗内	店舗外	合 計
信 連 設 置	ATM	2	0	2
J A 設 置	ATM	96	85	181

12. 役員等の報酬体系

1. 役員

(1) 対象役員

開示の対象となる報酬告示に規定されている「対象役員」は、経営管理委員、理事及び監事をいいます。

(2) 役員報酬等の種類、支払総額及び支払方法

役員に対する報酬等の種類は、基本報酬のみで、令和7年度における対象役員に対する支払総額は、次のとおりです。

なお、支払方法は、毎月所定日に指定口座への振込による現金支給のみです。

(単位：百万円)

	基本報酬
対象役員（注1）に対する報酬等	68

（注1） 対象役員は、経営管理委員14名、理事3名、監事5名です。（期中に退任した者を含む。）

(3) 対象役員の報酬等の決定等

役員報酬（基本報酬）は、経営管理委員各人別、理事各人別及び監事各人別に支給する報酬額を、理事会および経営管理委員会で協議し、総会において決定しています。なお、業績連動型の報酬体系とはなっておりません。

この場合の役員各人別の報酬額の決定にあたっては、各人の役職・責務や在任年数等を勘案して決定していますが、その基準等については、役員報酬審議会（構成：本会の会員JA常勤理事の中から選出された委員7人）に諮問をし、その答申を踏まえて決定しています。

2. 職員等

・ 対象職員等

開示の対象となる報酬告示に規定されている「対象職員等」の範囲は、本会の職員であって、常勤役員が受ける報酬等と同等額以上の報酬等を受けるもののうち、本会の業務及び財産の状況に重要な影響を与える者をいいます。

なお、令和7年度において、対象職員等に該当するものはおりません。

（注1） 「同等額」は、令和7年度に本会の常勤役員に支払った報酬額等の平均額としています。

（注2） 令和7年度において本会の常勤役員が受ける報酬等と同等額以上の報酬等受ける者はおりません。

3. その他

本会の対象役員及び対象職員等の報酬等の体系は、上記開示のとおり過度なリスクテイクを惹起するおそれのある要素はありません。したがって、報酬告示のうち、「対象役員及び対象職員等の報酬等の体系とリスク管理の整合性並びに対象役員及び対象職員等の報酬等と業績の連動に関する事項」その他「報酬等の体系に関し参考となるべき事項」として、記載する内容はあります。

13. 沿革・あゆみ

昭和23年 県農業会解散、県信連・県販連・
県購連・県生産利用連発足

33年 JA貯金100億円達成

34年 財団法人県農業信用基金協会発足

39年 全国農協貯金保護制度発足
信連貯金100億円達成

42年 内国為替業務開始
JA貯金500億円達成

47年 JA貯金1,000億円達成

48年 信連貯金500億円達成

49年 全国農協信用事業相互援助制度発足

50年 JA貯金2,000億円達成

52年 JA貯金3,000億円達成
「株式会社九州地区農協オンライン
センター」設立

54年 全国銀行内国為替制度加盟

55年 農協オンラインシステム稼働

56年 信連貯金2,000億円達成

57年 JA貯金5,000億円達成
県内農協貯金ネットサービスおよび
自動化機器(CD)システム稼働

59年 全国農協貯金ネットサービス稼働

61年 国債窓販取扱開始

62年 鹿児島県信用事業情報システム
(KINGS)稼働
系統自動決済サービス開始

平成3年 業態間CDオンライン提携取引
(MICS)稼働
信連貯金5,000億円達成

4年 新しい農協の愛称「JA」
・JAマークの導入

6年 JA貯金1兆円達成

7年 K-NE T代金回収サービス稼働

8年 新農協オンラインシステム稼働

9年 農協法施行50周年

10年 系統信用事業愛称「JAバンク」導入

11年 特例信連の指定を受ける

12年 ファームバンキングシステム稼働
郵便貯金とのCD・ATM提携稼働
デビットカードシステム稼働

13年 信連貯金6,000億円達成
JAネットバンク稼働

14年 JAバンクシステム導入
ペイオフ一部解禁(定期性貯金)

15年 経営管理委員会制度の導入
信連貯金7,000億円達成

16年 JASTEMシステム稼働

17年 ペイオフ全面解禁

18年 ローンセンター稼働
信連貯金8,000億円達成

19年 現金メール業務取扱開始
鹿児島県後期高齢者医療広域連合の
指定金融機関指定を受ける

20年 JAバンクCD・ATM利用手数料
無料化

21年 金融円滑化ご相談窓口の設置

22年 口蹄疫発生・奄美豪雨災害にともなう
ご相談窓口の設置

23年 鳥インフルエンザ発生・新燃岳噴火に
ともなうご相談窓口の設置
JASTEM新システムへの移行
全国統一事務手続等の導入
奄美豪雨災害にともなうご相談窓口
の設置

24年 年金センター稼働

25年 信連貯金9,000億円達成

26年 法人JAネットバンク稼働

27年 JAバンクでんさいサービス稼働

28年 信連貯金1兆円達成
リスク審査室、融資サポート部設置

29年 JA個人貯金1兆円達成

30年 JAネットローン稼働

令和元年 JAバンクアプリ稼働

2年 テレビ会議システム稼働

3年 JA貸出金3,000億円達成
住宅ローン(基金協会保証)の
ネット取扱い開始

4年 貸出システム稼働

5年 カードローンのネット取扱い開始

6年 食料・農業・農村基本法の改正
営業店システム稼働
JAバンクアプリプラス稼働